

平成 31 年 住民アンケート結果

長野県諏訪郡原村南原区

目 次

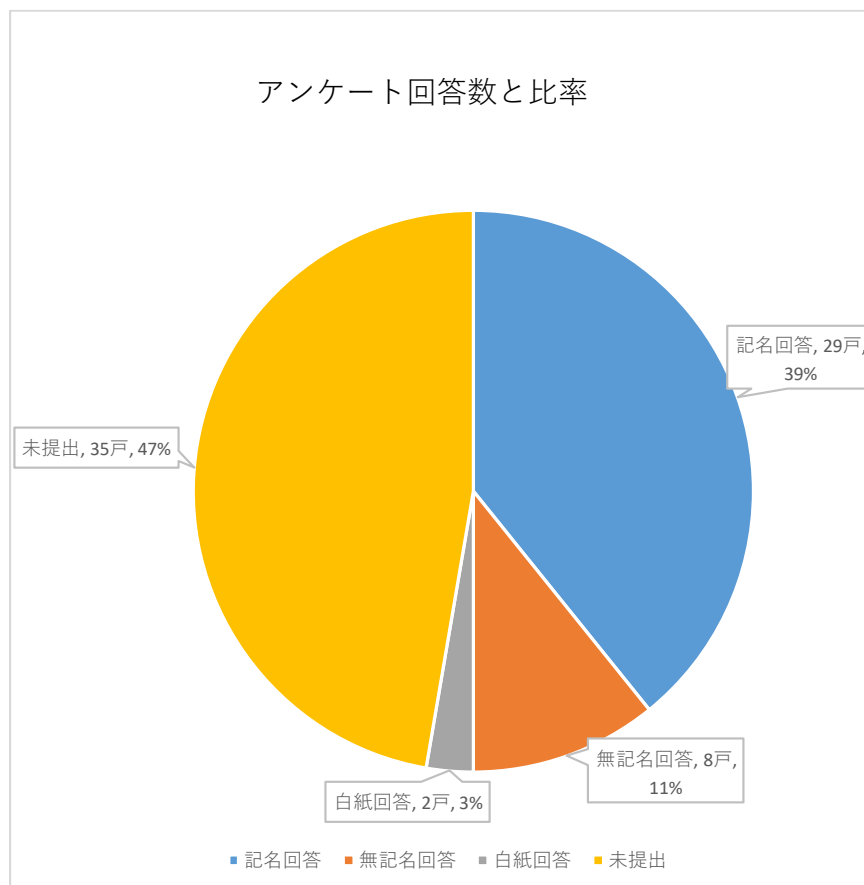
平成 3 1 年住民アンケートの概要	・ ・ ・ ・ ・ 2
住民アンケートの結果	・ ・ ・ ・ ・ 3
アンケート①南原区の良いところ・自慢できること	・ ・ ・ 4 ～ 6
アンケート②南原区の良くないところ・改めたいこと	
上記回答内容の対策に必要なものやこと	・ ・ 7 ～ 1 4
アンケート③南原区の将来像を一言でお願いします	・ 1 5 ・ 1 6

平成 31 年 住民アンケートの概要

平成 31 年 3 月、集落行動計画の策定に向けた住民アンケートを、区民 74 戸を対象に実施しました。内容は、南原区が従来から行っている事業の十項目（①公民館整備事業 ②交流・親睦・祭り事業 ③景観維持・美化推進事業 ④自主防災事業 ⑤防犯・安全対策事業 ⑥運動広場活用事業 ⑦青少年育成・子育て支援事業 ⑧健康増進事業 ⑨文化・伝統継承事業 ⑩御柱事業）から選んで回答するか、全く違った視点で回答するか、いずれにしても思ったことを自由に記入してもらう様式としました。また、任意ではあるが記名式としました。

住民アンケートの結果

区民を対象としたアンケートの回収結果は以下の通りです。なお、記名は任意としましたが、39 戸から得られた回答のうち 29 戸から記名回答が得られました。



	対象者	記名回答	無記名回答	白紙回答	未提出
戸数	74戸	29戸	8戸	2戸	35戸
比率	100%	39%	11%	3%	47%

次ページ以降に回答内容を記載しました。

アンケート①

南原区の良いところ・自慢できること

人

- ・住んでいる人の顔がだいたいわかる。
- ・行事での食を囲んで語らせる風土が良い。
- ・住民を知ることができる良い機会がある。
- ・「長幼の序」顔が分かるのでお互いに思いやることができる。
- ・区民のまとまりがあるところ。
- ・区民がまとまれるところ
- ・多分「話し合い」が出来る。
- ・区民が協力しあったり、親睦をはかったり、より良い区政を目指して話しあったり、大きな区や町にないコミュニティがあり、世代を越えたまとまりがある。
- ・新しく入った人にも、皆親切で仲間に入りやすい。
- ・ちょうど良い規模。名前と顔が一致する。その為、団結力はある。
- ・地区対抗スポーツ競技や祭などの時団結力があって良い。
- ・仲間意識の高さ。
- ・なし。
- ・一度区外に出ていった子供達が帰ってきて人口が増えている。
- ・老若男女の団結があるところ。
- ・グローヒルに入っている人は区内の人との交流が多く、大人子供の交流も多い。
- ・区民のまとまりの良さ。
- ・まとまりがある。
- ・開拓時代からの家と、新しい人達の家両方がある。巾広い年齢層が住んでいる。
- ・子供・若者の活力
- ・高齢者の知恵。
- ・親睦の機会が多く、きずなが強い。
- ・自然。
- ・区民の団結力が素晴らしいと思います。親睦をたかめる事業があること、また、グローヒル等により、区民同士の絆が深まっていると思います。
- ・区民の固い絆と強い団結力。

- ・開拓に出て苦労した両親を思う気持ちから培われた団結力が生づいている様に思います。このまま将来を担う子供達におて本を見せていきたい。
- ・以前からですが、「グローヒル」の活やくが区を盛り上げていると思います。
- ・団結力がある。
- ・ある程度の区民が顔を知っているのも、何かあった場合に知らせて下さる（認知症家族の行動等）
- ・小さい地区の為まとまりがある。

景観・環境

- ・メガソーラーの設置に反対しているところ。
- ・郊外と里山の間のような人がゆったりとした暮らせる所。
- ・景色がきれい。静か。
- ・太陽一杯にうけ南原の言葉通りあたたかで住みやすい区です。
- ・まだまだ景観が維持されている。
- ・南原の地区名が表している通り、原野の中の集落であり、四方に展望が開けているのが魅力です（リビングに居て、日の出から日の入りの様子を一年中見れる事は非常に珍しいと思います）。
- ・四方の山脈が綺麗に見える（景観）が良い。
- ・陽当たりが良く日照時間も長い。
- ・静かで住みやすい。
- ・自然豊かな原村南原区。出払い、役員の草刈り等、景観美化事業を区民力を合わせ行って、綺麗な区内を維持している。
- ・八ヶ岳・四方の山々の雄大で自然な風景。
- ・静かで緑がある。親、先祖が開拓した土地を守って農業を営んでいる人達が居る限りは、自然を守っていける。
- ・東西南北、景観が良いところ
- ・景観、景色がよい。
- ・全てではないが富士山が見える場所が多いこと。
- ・集落として混合っていないところ。
- ・自然が豊かであること。
- ・昔ながらの風景が残っていて、のんびり暮らせるところ
- ・美しい景観（農地もふくめて）
- ・南原区は原村でも一番南に位置し標高 1000m 有り山の眺望はかなり良く、東に八ヶ岳、南に富士山・甲斐駒・鋸岳、その右側に通称西山（入笠山）等が雄大に広がっている。

- ・自然ゆたかなところ

公民館

- ・公民館を心良く開放していただき、お陰様で毎週金曜日筋力アップ教室をさくらの小林先生が高齢者向けにやっております。週 1 回でも体力維持に大いに役立ちます。代々の区長さんのお陰です。感謝しています。

立地

- ・首都圏に出掛ける場合の利便性が良い。
- ・病院やスーパー等が近くにある。
- ・JR の駅、及びインターが近く、交通上のアクセスが良い。
- ・便利な位置。原村と富士見の中心部のほぼ中間にあり、車さえあればどちらにも行きやすい。諏訪南 I.C.にも近い。
- ・南原区は立地条件が良くて、JR（駅）高速（I.C.）へのアクセスが村でも一番良い。

親睦・祭り

- ・秋祭りでふるまわれる豆腐汁がおいしい。
- ・秋祭り（長持ち）で、若者会が中心となり、練習し継承して、お祭りを盛り上げられる。

防災

- ・助けあいマップがあり、災害時の準備ができている。

アンケート②

南原区の良くないところ・改めたいこと 上記回答内容の対策に必要なものやこと

1. 公民館整備事業

- ・トイレ
→ウォシュレットに改良して下さい。
- ・座卓・座布団
→椅子・テーブル式にするのは賛成です。
- ・和室
→事務所式にしてほしいです。押入れもリフォームしてトロフィ等の飾棚に
するとか。
- ・キッチン
→広く使いやすくしてほしいです。
- ・テレビ
→使用しないのであれば片付けられませんか。
- ・キッチンが使いづらい。ガスコンロが怖い。シンクがせまい。
→不具合箇所の見直し
- ・流し台
→こん親で、公民館で料理する機会があるが、洗い物などする時、流しがせま
く大きいシンクがほしい。
- ・公民館が手狭になってきていないか？料理講習等できる調理室がある公民館
があってもいいのでは。
→今回のアンケート回答に公民館について出てくるか解りませんが検討に入
る時ではないか？運動広場に近隣の場所に公民館となれば駐車場が広く活
用できる。
- ・会計等の事務処理
→区長が会計をやっているが会計処理のソフトを引き継ぎ出来るようにした
らどうか？⇒区専用のパソコン購入。
- ・集落行動計画にて住みよい地域にすることは良いと思いますが、今後、事業及
び物品を増やすにしても、公民館が狭く検討が必要な時期だと思いますが。
→新築及び増築するにしても、公民館推進委員会を立ち上げて検討を。
- ・区の人口に比べると公民館が狭い。

- 公民館増築検討。
- ・公民館がせまい（戸数が増えた場合の対応）
 - 公民館テラスのほ装と、収納式の床の設置（戸数が増えたときの対応）
- ・事務用品
 - ノートパソコンの購入。
- ・会議室の床がすべり座布団に座りにくい。せめてジュータンを敷く方向にしたい。
 - ジュータンの購入。
- ・公民館が手狭。駐車場がない。
 - 増築か建てなおし。又、駐車場については近隣の地主との交渉。
- ・区内の備品が古く老朽化していたり、そもそも不足している。
 - 必要備品の修繕、購入（パソコン、テレビ、足の悪い人用の会議テーブル、椅子）
- ・高齢による膝の痛みがあり、公民館で座布団に座って行なう会議（総会）などが苦痛。
 - 公民館整備事業で公民館に会議用のテーブルと椅子を整備してほしい。
- ・公民館のテレビは使える？
 - 大画面テレビまたはプロジェクターを設置しませんか。過去に録画した映像を見たり、会議にも使える。
- ・小学校の子供会で台所を使うが、ガスコンロが古い為、今の若い人達には使い方がむずかしくて危険（実際に炎があがり前髪が焼けた）
 - 整備事業で子供や母親達も安心して使えるガスコンロにしていきたい。
- ・駐車場が小さい。
- ・公民館の整備については、不具合箇所の見なおしは急務とおもわれるが、将来を見据えた事業の実施が必要となろう。
- ・テーブルの購入などは収納場所などどこにするのか。
- ・新築に関しては、これからどのくらいの人口増加になるのかを良く見きわめる必要がある。新築資金ともなれば、補助金等あるか。資金的に各戸十数万円の負担になる様なら負担が大きすぎる。
- ・公民館が狭い。駐車場が狭い。耐震は大丈夫か？

2. 交流・親睦・祭り事業

- ・南原に住まう人、人が良ければ地域も良くなる。
 - 良い思い出が地域にたくさん作れたら、将来を担う若い人は、この地域ここに住まう人を好きになり大切に作る＝住みやすい

地域の人が力を発揮できる勉強会や講演会⇒住民意識が変われば、みんなが考え行動しやすい。困り事や問題をみんなで解決できる。

秋まつりや運動会の必要用具購入。

- ・まとまる力が弱くなってきたこと
→なるべく多くの人が行事に集まり交流する⇒常会長の声掛け。
- ・南原神社の東屋
→もっと利用出来ないか。区民がもう少し集える場所にしたい。
- ・各種行事
→参加率を検証し、参加が少ない行事は計画や参加を辞めた方が良いのでは。
- ・料理
→区の行事で用意される料理の残数・数量をチェックして翌年に引き継ぎ、引き継がれた年の役員は反映させるべきだと思う（慣習を踏襲するので料理が沢山余ってもったいないと思う）。
- ・年間の予算があるなかでの活動なので、新しくしたい物もあるが、なかなかむずかしい。
→長持ちのおかめ・竿など（特におかめ）は、毎年皆がそろそろ新しくしたいねと言っている。
- ・グローヒル以外の人には区内の交流が少ない。
→グローヒルに入っていない人の別の交流団体がほしい。
- ・区内の備品が古く老朽化していたり、そもそも不足している。
→必要備品の修繕、購入（長持ち、笠踊り用笠、よいしょ祭り用プラカード等）
- ・区民の交流
→日常的な区民の交流の場の設定。
- ・開拓という地域の為か年齢に片寄りがあり、老人クラブの様な組式がなくなつて、老人が集まる機会が少なくなった気がする。
→老人（でなくても誰でも）が自由に寄り集まれる施設（ゲートボールや東屋的なもの）
- ・参加の少ない行事の見直し（年末の二年まいりと冬季村民スポーツ（グローヒルだけにするから少ないのが原因））

3. 景観維持・美化推進事業

- ・出払い半日かかる長い
→出払いの長い時間もコミュニケーションのとれる楽しい時間と思えたら良いと考えを改められる様な勉強会とか。
- ・農地の土地活用。我が家もそうだが高令化に伴い農地が活用しきれない。

- 自然の景観を守りながら有効的な農地の活用。
- ・景観
 - 是が非でも景観は守りたい。力を尽くして切り開いてもらった農地は守りたい。
- ・公民館周囲の美化（テラス前の土手）
 - テラス前の土手に芝桜を植える。
- ・美しい自然があることをあたりまえと思っている。
 - 人工物が出来はじめていますので、自然を大切にしてください。
- ・景観美化事業の進め方が分岐点にかかりはじめてる気がする。
 - 補助金申請が出来る自治体。生ごみ処理器。塀の変わりに生垣。
- ・近隣の空き家の管理状態が悪く困っている。特に草木で覆われる時季になると見通しが悪くなり危険な場所になります（近くの交差点で時々事故もあります）。
 - 南原区から空き家の管理者に適切な管理をする様に申し入れをし回りに迷惑等かけ無い様にしてもらいたい。
- ・出払い行事とグローヒルの事業は同じにするべき。グローヒルをやめたい人がいてもやめられない。
- ・住んでない家屋や土地の景観（家はカラスと猫の住みか。土地は夏は草で見苦しい）
- ・犬の散歩者のマナー。犬のフンが庭先に落ちてる事。

4. 自主防災事業

- ・一軒一軒が少し離れているから隣が居るのかわからない。
 - 居る居ないの黄色いタオルでも掛けてくれるといいと思う。
- ・自主防災組織はできているが、災害時に動ける訓練ができていない。
 - 避難訓練時に自主防災組織のグループごとに分かれ仕事内容と動きを確認する。
- ・小さな区なので財政が厳しい（大地震が心配である）。
 - 防災用品の補充。区としての防災マニュアル。
- ・平日の日中、災害が起きると、若い人達が働きに出ていて高齢者を支援する人がいない。
 - 組織の区割の改善が必要では？
- ・高齢者、子供に対する配慮対策
- ・災害時、大規模停電時等の備蓄。

5. 防犯・安全対策事業

- ・3組石井宅下の交差点
→ピカッと注意を呼ぶ様なライトがほしいです。
- ・ひなたぼっこ前の縦道がせまく、排水溝がつまっていた不便。
→道路不具合箇所の見直し。
- ・ひなたぼっこと言う大きい施設が出来たが、道路が狭い為車両の対面通行が出来ず不便。危ない。
→対面通行が出来る道路にしてほしい。
- ・区内で、まだ夜暗い場所がある。
→外灯を増やすことを検討してほしい。
- ・運動場トイレの防犯対策（毎年いたずらが多発している）
→防犯カメラ設置（ダミーでもよい）
- ・空き巣・泥棒対策。
→防犯カメラの設置
- ・街灯を明るくしてほしい。
- ・細い村道を猛スピードで走る車がいて、こわい。

6. 運動広場活用事業

- ・南原のランドマークがない
→グラウンド内か併設させて、目立つ建物（ログハウスの様なマキストーブなんかついたり）や樹木、公園がほしい。村民または移住を考える人が利用でき、夕方は塾や子供を預かる所を作る。
- ・運動場に子供が遊べる遊具が無いので設置してもらいたい。
→子供用遊具は子育て支援事業で運動場に設置できないか？
- ・運動広場の活用について。
→小さな子供が遊べる遊具の設置と、大人が見守るベンチの設置。
- ・気軽に遊べる場所がない
→入園前～小学生位の子供（保護者）が安全に遊べる遊具や場所（神社もあるが奥まっている為、人目につきにくかったり、川があり少し危い感じがする為）
- ・小中（保育園）児がワイワイ声の聴こえる場所になってほしいです。

7. 青少年育成・子育て支援事業

- ・青少年育成
→子供達、若者を主体とした活動の活性化。
- ・小中学生の両親のみの通学路雪かき、子供が少なくなっても担保するのか。子供はその通学路を誰も利用していない。必要性があるのか。

8. 健康増進事業

- ・ウォーキングの看板を生かす
→月2～3回楽しく南原ウォーキングを始めませんか（看板の壊れてるものもある。草の陰で見えないものもある）

9. 文化・伝統継承事業

- ・どんど焼の中心の柱（三沢さんの山が木がなくなる）
→三沢さんの山に植樹する。
- ・どんど焼きについて
→日没時間や寒さ等を考慮し、点火および厄投げの時間を1時間程度早めても良いのでは。

10. 御柱事業

- ・林などが少なく御柱の用材の確保が難しい。
→柱、メド、テコ等の用材の植樹、管理維持など、未来に向けた取り組みが必要。

11. その他

- ・交通ナン民を解消したい
→交通ナン民の対策。セロリン号の穴を埋められるような方法を。
- ・補助金
→補助金が助成されるからといってやみくもに申請しない方が良いと思う。
助成金のために無理な事業の企画を継続しなければならないと想像します。
仕事をしながら区の役員をするのは負担がかかることで、区の仕事を出来るだけ増やさない方が良いと思う。仕事をもつ若い世代が役員になっても区の維持管理が出来ればそれで良いと思う。
- ・元々少ない開拓民が広い農地を有し、その事業が継続されていない様に見える

す。その為原村の他地区に比べ休耕地が多い様に見受けられます。又、牧草地も含めて、依託農業と化している様です（この様な事態が、太陽光・メガソーラーの事業者狙われる原因と思う）。

→「景観美化事業・親睦事業・健康増進事業」等、多くの課題を解決するのに、区が中心となって何か起業し、区民の団結を計るのはどうでしょうか（言うは易く行うは難し、ですが）。例えば、ワインぶどうを栽培し、ワインを製造して販売する等々。

- ・財政がない。区費だけでは先がない。

→南原区の休眠地の有効活用などで財政を作っていくのもいいと思う。

- ・河川のご岸工事がされていない。

→神社～公民館まで河川のご岸工事を行う。

- ・区の役が一年で交代する分、その間役員はとても大変。近年、行事・人数が増え、なお大変になった。新しく入区した人は、習慣・文化がわからず困惑する。→事務作業、行事のシンプル化⇒新旧区民の意見を取り入れる。他地域の運営も参考に。

区にパソコンを導入し、データを入れ替えるだけで名簿の作成や会計ができるようにする。過去の行事のデータをパソコンに入れる。買った物、行事の様子画像。

- ・役員の負担軽減対策として

→その 1、集金業務を廃止し口座振替とする⇒集金業務に費やす労力を他の事に使ってもらう。

その 2、公民館およびゴミステーションに大型ポストを設置し、農業関係等の書類回収を役員が行わず、設置したポストへ投函とする⇒理由はその 1 と同じ。

- ・公民館横や運動広場トイレ横に設置されている倉庫がほぼ一杯。

→倉庫の増設を検討してはどうか。

- ・公民館の維持修繕や将来の建て替えに向けた準備は？

→毎年一定金額を積み立てていくべきではないか。区費の増額も必要か？

- ・南原区の広報活動として

→ホームページを開設したらどうでしょう。

- ・役場、学校等公共施設から遠いこと。

- ・各組の戸数格差が大きい。

- ・神社、グラウンド等、共有資産の維持管理。

- ・住民協定書により一定の開発等を止められるようになったが、不耕作土地等の活用方法を検討する会議があってもいいのでは？個人の問題でもあり区全体にも関わることである。

- ・区費の金額、集金の仕方（10年～20年後、杖をつきながら車椅子乗りながら集金するのか？）
- ・後継者のいない農地をどのようにしていくか考えていかななくてはならない。現状は農業振興地域になっている畑が大部分であるが、このままでいいのか？又は村へ見直しの働きかけをし宅地化するのか？上下水道が整備されている地域の畑についての区の方角性は？
- ・役員の仕事量が昔にくらべ大変多くなっている。見直し必要。

アンケート③

南原区の将来像を一言でお願いします

- ・ 有事の際も南原区の住民はお互いが助け合える風土
- ・ 今のように住みやすい地区
- ・ 自然環境、人づきあい環境、整った協力体制で、原村（or 長野県内、or 全国）
1 暮らしたいマチに！
- ・ 現状維持
- ・ 65 才から上の年代の方達に元気が感じられない。御柱の時の元気良さがほしいかな。若い方達是非頑張ってください。
- ・ 自然と人が共生できる地区
- ・ 美化意識のある区
- ・ 高齢者にとって寂しくない所
- ・ より安心安全で静かに豊かに暮らせる南原
- ・ 一致団結できる南原
- ・ 未来に続く区でありたい
- ・ 先代が開拓した苦勞に感謝すると共に、新しい時代に相応しい区に発展
- ・ こどもが明るく笑う声が響く公園
- ・ 神社周りで桜の花見や区民が集える
- ・ 区民が手を取り合える南原区
- ・ 若者も年配者も協力して何かに取り組む様子
- ・ 他の区にない独自性をもった区をつくってもらいたい
- ・ 人口の増加に期待
- ・ 高齢者、中高年、若者、子供、穏やかに暮らせる区
- ・ 災害時の協力体制づくり
- ・ 区民をみんな知っている南原
- ・ 景観、景色の持続で美しい区
- ・ 自慢出来る郷土
- ・ 原村でのベッドタウン化？
- ・ のどかな風景を持つ元気な区
- ・ 美しい景観を大切にしていきましょう
- ・ いつの時代も老いも若きも一緒に協力できる南原区でありたい
- ・ 人・夢・未来を語れる南原区
- ・ 今のままでよし

- ・ とりあえず現状を維持する事が大切。
- ・ 大人が南原を愛していれば、子供達につたわる様になる。
- ・ 行事の時だけでなくいつでも笑顔で集っている区。
- ・ 子供、孫へと、継がれ語れる南原区